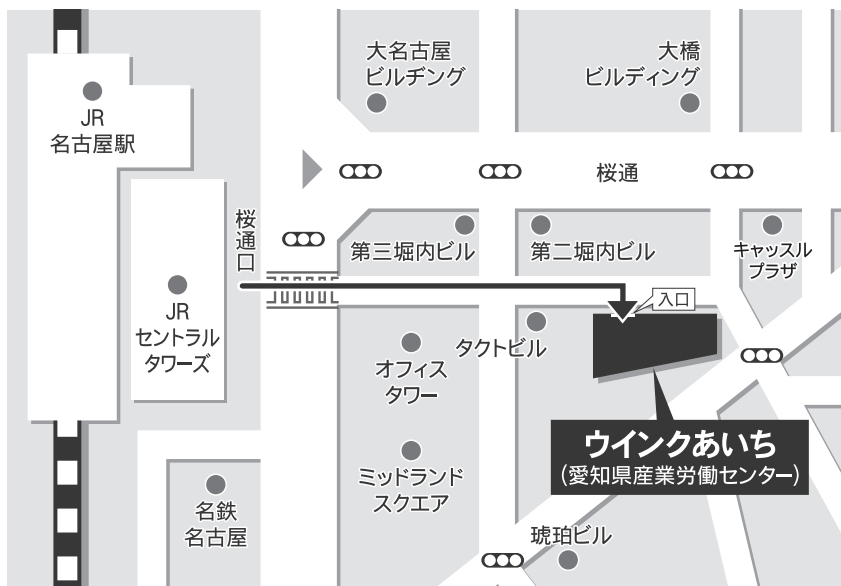


目 次

交通アクセス	2
会場案内図	3
ご来場の先生方へ	4
発表時間・座長一覧表	8
11 月 3 日プログラム	18
11 月 4 日プログラム	42
広告協賛一覧・寄附協賛一覧・企業展示	56

● 交通アクセス

【地上からの経路】



【地下からの経路】



会場:ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL: 052-571-6131 URL: <http://www.winc-aichi.jp/>

※名古屋駅より至近。タクシーはご利用されないようお願いいたします。

【交通アクセス】

 電車をご利用の場合

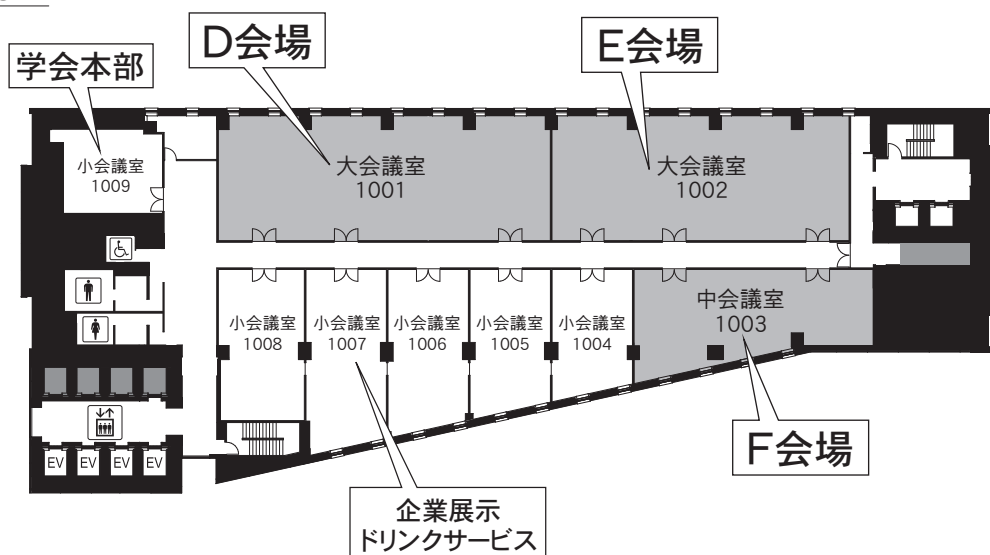
(JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より
 ◎JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
 ◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分
 ※名駅地下街サロードからミッドランドスクエア、
 マルkeys観光ビル、名古屋クロスコートを經由 徒歩8分

 お車をご利用の場合

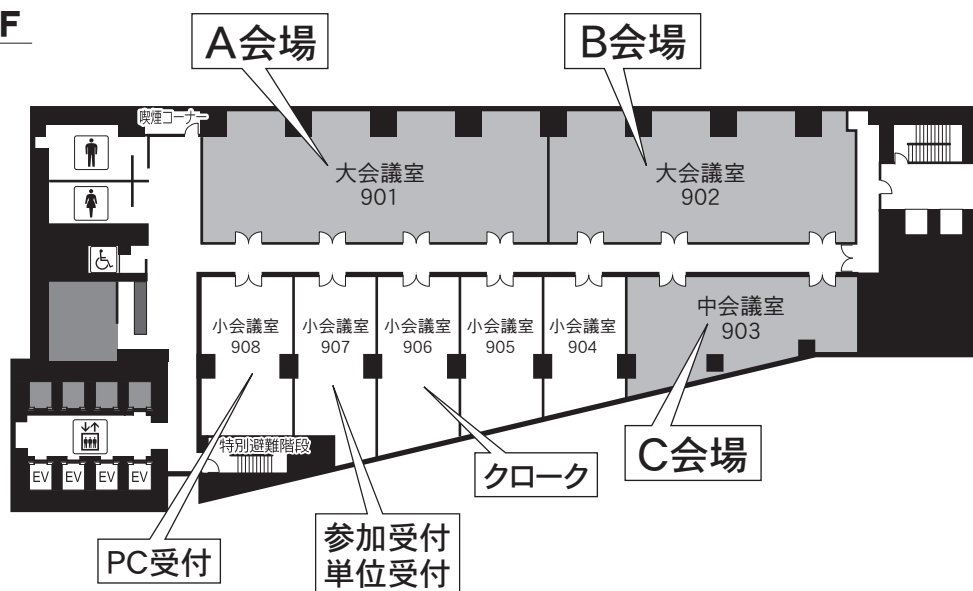
名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分
駐車場…収容台数123台
料金全日30分(7:00～23:00)/250円
全日60分(23:00～7:00)/100円
全日(入庫より24時間まで)/1,850円

● 会場案内図

10F



9F



※1FからはEV印の高層階行きのエレベーターをご利用ください。

ご来場の先生方へ

参加者の皆様へ

1. 参加費・参加証について

◆参加者は参加費（会場整理費）医師3,000円 コメディカル1,000円をお支払いの上、参加証をお受け取りください。

研修医・学生の方は無料です。

教育講演会および日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）のみの参加も参加費をお支払いください。

今回の日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）は、第81回日本循環器学会学術集会（平成29年3月17日～19日：金沢）時と同じものになります。

既に金沢にて視聴済みあるいはWEBにて視聴済みの先生には、単位取得ができません。ご注意ください。

参加受付：9階 小会議室907 日時：11月3日（金）9：00～
11月4日（土）8：00～

◆会場内では必ず参加証を着用してください。

2. 研修単位登録について

◆地方会出席による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（5単位）の登録事務は、参加受付（9階 小会議室907）付近の東海支部事務局、教育講演参加による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（3単位）はA会場（9階 大会議室901）前にて行われます。

◆日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）参加による日本循環器学会専門医認定更新研修必須単位（2単位）の登録事務は、F会場（10階 中会議室1003）前にて行われます。

【単位登録受付時間】

- ・地方会出席（5単位） 11月3日（金） 9：00～17：00
11月4日（土） 8：00～12：00
- ・教育講演（3単位） 11月3日（金） 16：00～18：30
- ・DVDセッション（2単位） 11月4日（土） 9：30～11：30
8：00～10：00

3. 企業展示・ドリンクサービス・クロークについて

◆企業展示・ドリンクサービス（10階 小会議室1007）・クローク（9階 小会議室906）に準備しておりますのでご利用ください。

4. プログラム販売について

◆参加受付にて、1冊500円にて販売いたします。

※日本循環器学会会員の先生方には事前にプログラムを送付しております。

当日、お忘れになられた場合でも、お買い求めください。

座長の皆様へ

◆担当セッションの15分前には、会場右前方の次座長席にご着席ください。

◆進行を一任いたしますので遅延のないようご協力ください。

◆発表時間は座長席の時計を参考にし、時間を厳守して進行してください。

演者の皆様へ

1. 発表について

◆発表時間 口頭発表7分、討論3分。

◆発表形式 発表は液晶プロジェクターを利用し、使用できるファイルはPowerPointのみです。

◆当日の流れ

- 発表1時間前までを目途にPC受付（9階 小会議室908）にて、発表ファイルの動作を確認して頂きます。その際に、係員がお預かりしたデータを主催者側のPCにコピーいたします。
- 受付での時間のかかる編集はお断りします。予め編集が必要であればご自身のPCをご用意ください。また受付後に編集をされた際は、もう一度受付をしてください。
- 発表データの受付の後、発表15分前までには会場内の次演者席付近にてお待ちください。
- 発表は演台のマウスおよびテンキーを使用して頂きます。
- 演題の発表の順番が来た時には最初の画面を用意しております。原則として、発表者にスライド操作して頂きます。また演台にレーザーポインターを用意しておりますのでご利用ください。

※コピーされたデータは学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

◆ファイルの作成

- 持ち込むデータは、必ず事前にウイルススキャンを行ってください。
- データは、Office 2003～2013のいずれかで作成してください。
事前にデータを作成したPC 以外で正常に動作するか、ご確認ください。
- Macintosh PowerPoint で作成されたファイルには拡張子 (.ppt) を付け、Windows で動作の確認をしてください。

※Macintosh PowerPointでのご発表となる場合は、ご自身のPC を持参ください。

- スライド枚数は制限しませんが、発表時間を考慮して作成してください。また全容量は10MB 以下としてください。
- アニメーション、動画はトラブルの元ですので、できるだけ使用しないでください（どうしても発表に効果的と考えられる場合は、ご自身のPCを持参ください）。
また、音声のご利用はできません。
- フォントは文字化けを防ぐために標準フォントを使用してください（日本語フォント：MS 明朝、MS ゴシック、MSP 明朝、MSP ゴシックなど。英語フォント：Arial、Century、Times、Times New Roman、Helvetica、Symbol など）。
- データのファイル名は「会場名」「演題番号」、「発表者の氏名（漢字）」の順で名前をつけて保存してください。
例）A-10 循環太郎.ppt
- 発表時には、ご発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身でデータの送りを、舞台上のマウスで操作を行ってください。
- PowerPointの発表者ツールは使用できません。

◆動画のない発表

発表データはUSBフラッシュメモリまたはCD-R（CD-RW 不可）のメディアにてご持参ください。

- メディアには当日発表されるデータのみ保存してお持ち込みください。発表データ以外はいれないでください。
- CD-Rに発表データをコピーする際には、必ずファイナライズ（セッションのクローズ・使用したCDのセッションを閉じる）作業を行ってください。この作業を行わなかった場合、データを作成したPC 以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能となりますのでご注意ください。

◆動画のある発表

原則としてご自身のPC をお持ちください。

- D-sub15ピンコネクタからのモニター出力が必要です。事務局でD-sub15ピン

の接続ケーブルをご用意いたします。お持ち込み頂く PC から D-sub15 ピンへの変換コネクタが必要な場合には、ご自身でお持ちください。

- 動画を使用される方は実際にお持ち込み頂く PC で再生できることを必ず事前にご確認ください。本体の液晶画面に動画が表示されても、PC の外部出力に接続した画面には表示されない場合があります。お持ち込み頂く PC ではない別の PC で作成された動画は、再生できない場合がありますのでお気をつけください。
- お持ち込み頂く PC の電源ケーブルを必ずご持参ください。
- 音声のご利用はできません。
- スクリーンセーバー、ウィルスチェックならびに省電力設定は予め解除してください。
- 起動時にパスワードの設定をされている場合は、確認させていただきます。
- トラブル時の対応用として発表用データのバックアップを取らせて頂きますのでご了承ください。尚、バックアップのデータに関しましては、学会終了後破棄させていただきます。
- 発表1時間前までには、必ずPC受付にお越しください。PCの試写・通過確認等させていただきます。PCの試写・通過確認後、ご発表20分前までに発表会場内のオペレーター席にて接続確認をしてください。ご発表後、オペレーターよりご自身のPCをお受け取りください。なお、お持ち込み頂く PC に保存されている貴重なデータの損失を避けるため、必ず事前にデータのバックアップをしてください。

2. 和文抄録について

- ◆抄録を事前にご提出しておられない先生は、学会当日、ご発表前にPC受付にデータと打ち出した原稿を合わせてご提出ください。学会開催以前にご提出頂ける場合は、下記メールアドレスへ添付ファイルとして送信ください。

(E-mail : tokail50hokuriku135@congre.co.jp)

必要事項は、地方会名・筆頭演者名・ふりがな・所属機関名・住所・電話・FAX・E-mail・共同演者名・ふりがな・所属機関・演題名・345字以内の抄録・2つまでのキーワードです。

- ◆演題抄録の Circulation Journal Supplement への掲載

- 全ての演題抄録は Circulation Journal Supplement に掲載します。
- Circulation Journal Supplement については、抄録の著者による校正は致しませんので予めご了承ください。訂正等がある場合は、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

発表時間・座長一覧表

11月3日(金・祝)

	A会場 大会議室901	B会場 大会議室902	C会場 中会議室903	D会場 大会議室1001	E会場 大会議室1002	F会場 中会議室1003
9:30						
10:00	会長挨拶					
10:00~10:40	虚血1 No.1~4	10:00~10:50 心筋症1 No.24~28	10:00~10:40 末梢動脈疾患 No.48~51 鴨井 大典、正村 克彦	10:00~10:40 不整脈1 No.62~65 鈴木 靖司、山口 善央	10:00~10:40 大動脈 No.87~89. 91 折本 有貴、江原真理子	10:00~12:00
10:30	高橋 茂清、元山 貞子	中野 雄介、三井 統子				医療安全・倫理 (DVDセッション)
11:00	10:50~11:40 虚血2 No.5~9	11:00~11:50 心筋症2 No.29~33	10:50~11:40 腎臓・膠原病 No.52~56 山下 純世、村田一知朗	10:50~11:40 不整脈2 No.66~70 森島 逸郎、佐伯 隆広	11:00~11:50 外科1 No.92~96 梅田 幸生、新谷 佳子	
11:30	村松 崇、林 隆三	植村 祐介、水野 智文				
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー1 共催：大日本住友製薬㈱			12:00~12:50 ランチョンセミナー2 共催：バイエル薬品㈱		
13:00	13:00~13:50 虚血3 No.10~14	13:00~13:50 心筋症3 No.34~38	13:00~13:50 心膜炎 No.57~61	13:00~13:50 不整脈3 No.71~75	13:00~13:50 外科2 No.97~101	13:00~15:00
13:30	小川 恭弘、金山寿賀子	土肥 薫、今村亜希子	山田 晶、浅野 喜澄	藤本 学、神谷 宏樹	澤木 完成、杉山 佳代	国際交流助成
14:00	14:00~14:40 弁膜症1 No.15~18	14:00~14:40 心筋炎1 No.39~42		14:00~14:50 不整脈4 No.76~80	14:00~14:50 先天性心疾患 No.102~106	
14:30	田中 昭光、内田 恭寛	北田 修一、横山有見子		原田 将英、浅井 徹	太田 宇哉、櫻井 寛久	
15:00	15:00~15:30 コーヒープレイク1 興和創薬㈱			15:00~15:30 コーヒープレイク2 武田薬品工業㈱		
15:30	15:40~16:30 弁膜症2 No.19~23	15:40~16:30 心筋炎2・補助循環 No.43~47		15:40~16:30 不整脈5 No.82~86	15:40~16:30 研究 No.107~110. 90	15:30~17:00
16:00	高木 健督、田中 哲人	奥村 貴裕、舟田 晃		長内 宏之、因田 恭也	成瀬 寛之、坂東 泰子	小児・成人先天性 心疾患セミナー
16:30						
17:00	17:00~19:00 サテライト教育講演 プリストル・マイヤース スタイプ㈱/ ファイザー㈱	中継 プリストル・マイヤース スタイプ㈱/ ファイザー㈱				
17:30						
18:00						
18:30						
19:00						
19:30						
20:00						

11月4日(土)

	A会場 大会議室901	B会場 大会議室902	C会場 中会議室903	D会場 大会議室1001	E会場 大会議室1002	F会場 中会議室1003
8:30						8:30~10:30
9:00	9:00~9:50 虚血4 No.111~115	9:00~9:40 心内膜炎1 No.126~129	9:00~10:10 肺高血圧症 No.139~145	9:00~9:50 不整脈6 No.152~156		医療安全・倫理 (DVDセッション)
9:30	栗田 泰郎、菅 志乃	原田 憲、三浦 学	奥村 尚樹、山本 浩司	藤井英太郎、後藤 裕美		
10:00	10:00~10:50 虚血5 No.116~120	9:50~10:40 心内膜炎2 No.130~134		10:00~10:50 不整脈7 No.157~160. 81	10:00~10:40 不整脈9 No.166~169	
10:30	坂田 憲治、安藤 博彦	加藤 秀樹、向井健太郎	10:30~11:30 深部静脈血栓症 No.146~151	金子 鎮二、高杉 信寛	天谷 直貴、藤岡 央	
11:00	11:00~11:50 弁膜症3 No.121~125	10:50~11:30 心内膜炎3 No.135~138	鈴木 博彦、早川 智子	11:00~11:50 不整脈8 No.161~165	10:50~11:40 不整脈10 No.170~174	11:00~12:00
11:30	澤村 昭典、丹羽 統子	林 睦晴、鈴木 進		高田 康信、坂本 有	若林 康、安藤明名美	男女共同 参画委員会セミナー
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー3 共催：サノフィ㈱					
12:30						
13:00						



日本循環器学会 第 150 回東海・第 135 回 北陸合同地方会ランチョンセミナー1

「超高齢社会の心不全パンデミックに どう対処するか？」

座長 **湊口 信也** 先生
(岐阜大学大学院医学系研究科
循環呼吸病態学 教授)

演者 **大石 充** 先生
(鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学 教授)

【日 時】 **2017 年 11 月 3 日** (金) 12:00~12:50

【会 場】 **ウインクあいち** (愛知県産業労働センター)
A会場 (9 階 大会議室 901)

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

共催：日本循環器学会第 150 回東海・第 135 回北陸合同地方会 / 大日本住友製薬株式会社

日本循環器学会
第150回東海・第135回北陸合同地方会
ランチョンセミナー2

- 日時：2017年11月3日(金) 12:00-12:50
- 場所：ウインクあいち D会場(10階 大会議室1001)

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 Tel:052-571-6131

『心房細動診療のリアルワールド
～DOAC時代の現状を検証する～』

座長

伊藤 正明 先生

三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学 教授

演者

阪上 学 先生

独立行政法人 国立病院機構 金沢医療センター 臨床研究部長

共催

日本循環器学会 第150回東海・第135回北陸合同地方会



バイエル薬品株式会社

日本循環器学会第150回東海・第135回北陸合同地方会

ランチョンセミナー 3

日 時：平成29年 **11** 月 **4** 日(土) 12:00 – 12:50

会 場：ウインクあいち(愛知県産業労働センター)9階
A会場(大会議室901)

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

座長

浜松医科大学医学部附属病院 第三内科 教授
前川 裕一郎 先生

『Optimal Medical Therapyの理想と現実 ー厳格なリスク管理への次の一手ー』

演者

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 講師
飯島 雷輔 先生



< 共 催 >

日本循環器学会第150回東海・第135回北陸合同地方会

サノフィ株式会社

※本セミナーのご参加にあたり、弊社による旅費の負担はできませんことをご了承ください。



日本循環器学会第150回東海・
第135回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー1

スタチンの 残余リスクにおける 中性脂肪治療の 重要性

日時 平成29年11月3日(金)
15:00～15:30

会場 A会場
ウインクあいち 大会議室901
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

座長 金沢医科大学循環器内科学

教授 梶波 康二 先生

演者 愛知医科大学循環器内科

教授 天野 哲也 先生

共催： 日本循環器学会第150回東海・第135回北陸合同地方会



興和創薬株式会社

日本循環器学会
第150回東海・第135回北陸合同地方会
コーヒースブレイクセミナー2

日時 2017年11月3日(金)15:00～15:30

会場 D会場 (10階大会議室1001)
ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

座長 絹川 弘一郎 先生
富山大学 第二内科 教授

演者 横井 宏佳 先生
医療法人社団 高邦会 福岡山王病院 循環器センター長
国際医療福祉大学 教授

DES植え込み患者の 消化管出血対策

共催：日本循環器学会第150回東海・第135回北陸合同地方会／武田薬品工業株式会社

日本循環器学会 第150回東海・第135回北陸合同地方会

サテライト教育講演

日時 2017年11月3日(金) 17:00~19:00

会場 ウィンクあいち A会場 (9階 大会議室901)

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

『循環器疾患 Up to Date』

開会の辞 山岸 正和 先生 (金沢大学医薬保健研究域医学系 循環器病態内科学 教授)

講演 1 【虚血】

『医療の適正化とPCI』



尾崎 行男 先生 (藤田保健衛生大学 循環器内科 講座教授)



中尾 浩一 先生 (済生会熊本病院 院長)

講演 2 【心不全】

『重症心不全に対する外科治療-日本の現状と東海地区の取り組み-』



大手 信之 先生 (名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学 教授)



碓氷 章彦 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 心臓外科学 教授)

講演 3 【不整脈】

『Apixaban における抗凝固療法の TRUE or FALSE』



多田 浩 先生 (福井大学 学術研究院 病態制御医学講座 循環器内科学分野 教授)



井上 耕一 先生 (桜橋渡辺病院 循環器内科 部長)

閉会の辞 室原 豊明 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授)

この教育講演は「日本循環器学会専門医認定更新研修単位(3単位)」が取得できます。

共催: 日本循環器学会 第150回東海・第135回北陸合同地方会
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/ファイザー株式会社

第150回東海・第135回北陸合同地方会
学術委員会 小児・成人先天性心疾患部会
小児・成人先天性心疾患セミナー



日時 2017 年 11 月 3 日（金・祝） 15：30～17：00

会場 F 会場（ウインクあいち（愛知県産業労働センター）10F 中会議室1003）

座長 武田 裕（NTT 西日本東海病院）

三谷 義英（三重大学医学部附属病院 周産母子センター）

セミナータイトル

1. 東海地区での移行医療への取り組み

NTT 西日本東海病院
武田 裕

2. ファロー四徴術後成人の管理

東京大学 保健・健康推進本部
八尾 厚史

3. 川崎病既往成人の ACS

三重大学医学部附属病院 周産母子センター
三谷 義英

4. 成人先天性心疾患の外科治療

富山大学医学部 第一外科
芳村 直樹

5. 成人期の ASD、PDA のカテーテル治療

中京病院 中京こどもハートセンター小児循環器科
西川 浩

第150回東海・第135回北陸合同地方会
第3回 男女共同参画セミナー
本音で語る男女共同参画
—ダイバーシティ実現への課題を語る—

11月4日(土)
2017年
10:50~11:50

会場
ウインクあいち
10階
中会議室1003
F会場

【座長】

大手 信之 (名古屋市立大学 心臓・腎高血圧内科学)

坂東 泰子 (名古屋大学 循環器内科)

【演者】

■オープニングリマークス

坂東 泰子 (名古屋大学 循環器内科)

■演題1 「女性医師としての私のdecision making」

加藤 真理奈 (名古屋市立大学 心臓・腎高血圧内科学)

■演題2 「カテと家庭の両立～先輩ママからのアドバイス～」

横山 有見子 (JA岐阜厚生連 久美愛厚生病院)

■演題3 「日本高血圧学会における男女共同参画の取り組み」

山下 純世 (名古屋市立大学 高度医療研究センター)

■パネルディスカッション

■クロージングリマークス

大手 信之 (名古屋市立大学 心臓・腎高血圧内科学)

交通アクセス

- 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
- JR名古屋駅桜通口よりミッドランドスクエア方面へ徒歩5分
- ユニモール地下街5番出口より徒歩2分

お問い合わせ:
日本循環器学会第150回東海・第135回北陸合同地方会運営事務局
(株式会社コングレ 中部支社)
TEL:052-950-3369



一般社団法人 日本循環器学会 東海・北陸支部 主催

プログラム

お断り：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

11月3日（金・祝）

会長挨拶

A 会場〔虚血 1〕 No.1 ～ 4 10:00 ～ 10:40

座長：木沢記念病院 循環器病センター 循環器内科 高橋茂清
藤田保健衛生大学 循環器内科 元山貞子

1. 高解像度血管内視鏡による、新旧ステントの観察比較

藤田保健衛生大学 循環器内科

○ 橋本羊輔	鷹津英磨	吉木 優	石川正人
大田将也	奥村雅徳	村松 崇	尾崎行男

2. OCT で認めた intramural hematoma が原因と考えられた非 ST 上昇型心筋梗塞の一例

愛知医科大学病院 循環器内科

○ 下田昌弘	安藤博彦	高島浩明	早稲田勝久
栗田章由	櫻井慎一郎	丹羽 亨	天野哲也

3. ELCA を使用し治療した不安定狭心症で、OCT/ 血管内視鏡の診断を行った症例報告

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 平松友理	志水清和	梅本紀夫	水谷 崇
柴田直紀	杉浦剛志	谷口俊雄	浅井 徹
山田道治			

4. Periprocedural Miocardial Infarction の予測に Near InfraRed Spectroscopy IVUS が有用であった一例

藤田保健衛生大学大学病院 循環器内科学講座

○ 長坂 遼	橋本羊輔	鷹津英磨	吉木 優
石川正人	大田将也	村松 崇	尾崎行男

A 会場〔虚血 2〕 No.5 ～ 9 10:50 ～ 11:40

座長：藤田保健衛生大学病院 循環器内科 村松 崇
総合大雄会病院 循環器内科 林 隆三

5. 部活動中に胸痛を伴うショック状態で発症した左冠動脈起始異常の 1 例

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 谷口俊雄	志水清和	松井義親	山田道治
浅井 徹	杉浦剛志	梅本紀夫	水谷 崇
柴田直紀	平松友理		

6. CPA 蘇生後に PCI 施行し体温管理療法中に脳内出血を来した一例

藤枝市立総合病院

○ 安藤涼太	麻喜幹博	渡邊明規	中村 淳
小林亜樹			

7. 当院にて PCSK9 阻害薬を 1 年半治療し経過良好であったヘテロ家族性高脂血症の 1 症例

多治見市民病院 循環器内科¹⁾

愛知医科大学 循環器内科²⁾

○ 加藤大貴 ¹⁾	福田元敬 ¹⁾	竹下昌宏 ¹⁾	天野哲也 ²⁾
----------------------	--------------------	--------------------	--------------------

8. 冠動脈肺動脈瘻を伴った巨大冠動脈瘤の一例

地方独立行政法人 静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 米倉 孝	児玉圭太	中西優樹	小野泰弘
中嶋敦生	三竹啓嗣	表真由子	服部雄介
細谷奈津子	影山茂貴	渡邊祐三	杉山博文
川人充知	竹内亮輔	村田耕一郎	縄田隆三
小野寺知哉			

9. 動脈瘤を合併した冠動脈肺動脈瘻の一例

JA 愛知厚生連 海南病院

○ 金村則良	荒木 孝	佐藤沙良	三木祐介
横井健一郎	山田崇史	三浦 学	

A 会場〔虚血3〕 No.10～14 13:00～13:50

座長：小牧市民病院 循環器内科 小川恭弘
浅野川総合病院 内科 金山寿賀子

10. 短期間に繰り返すステント内再狭窄および新規病変に金属アレルギーの関与が疑われた一例

金沢大学 循環器内科¹⁾

金沢大学 心臓血管外科²⁾

○ 稲端翔太 ¹⁾	森 雅之 ¹⁾	坂田憲治 ¹⁾	吉田昌平 ¹⁾
蒲生忠継 ¹⁾	林 研至 ¹⁾	川尻剛照 ¹⁾	山岸正和 ¹⁾
飯野賢治 ²⁾	竹村博文 ²⁾		

11. 冠動脈ステント留置後の経口抗凝固薬使用に関する当院の取り組み

金沢市立病院 循環器科

○ 鷹取 治	山本花奈子	小見 亘	関口芳輝
高田重男			

12. 冠血行再建術を繰り返した IgG4 関連疾患の 1 例

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 大杉昌史	高橋孝太郎	西川隆介	八幡光彦
松山伸広	多田朋弥	阪田純司	竹内泰代
本岡眞琴	坂本裕樹		

13. 当院における第三世代薬剤溶出性ステント使用経験と初期成績

豊川市民病院 循環器内科

○ 鶴田芳朗	鈴木 健	伊藤義久	高松真市
長縄博和	西 大輔		

14. Stent distal edge に解離を残した PCI の翌日に急性冠閉塞を認めたが、血行再建に成功した一例

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

○ 小田敏雅	金 史彦	白井祐輔	岡崎絢子
宮島佳祐	渡辺知幸	川口由高	龍口万里子
若林 康			

A 会場〔弁膜症 1〕 No.15 ～ 18 14:00 ～ 14:40

座長：名古屋徳洲会 循環器内科 田中昭光
市立四日市病院 循環器内科 内田恭寛

15. 高度大動脈弁狭窄症を有する急性心不全入院患者の検討

春日井市民病院 循環器内科

○ 泉 和宏 高原邦彦 横井由宇樹 河村吉宏
大口志央 小栗光俊

16. トルバプタン投与により TAVI を施行し得た重症大動脈弁狭窄症の一例

愛知医科大学病院 循環器内科¹⁾

愛知医科大学病院 心臓外科²⁾

○ 鈴木麻友¹⁾ 向井健太郎¹⁾ 下田昌弘¹⁾ 渡部篤史¹⁾
松山克彦²⁾ 天野哲也¹⁾

17. PCI in Patients with Severe Aortic Stenosis before Transcatheter Aortic Valve Intervention

市立四日市病院 循環器内科¹⁾

市立四日市病院 心臓血管外科²⁾

○ 藤本匡伸¹⁾ 牧野裕一郎¹⁾ 鈴木 航¹⁾ 黒部将成¹⁾
山口 遼¹⁾ 水谷弘司¹⁾ 水谷吉晶¹⁾ 一宮 仁¹⁾
内田泰寛¹⁾ 渡邊純二¹⁾ 金城昌明¹⁾ 一宮 恵¹⁾
藤本靖幸²⁾ 藤井 恵²⁾ 爲西顕則²⁾ 岡本 浩²⁾

18. 高度大動脈弁狭窄症に対する TAVI 周術期にトルバプタンにて心不全コントロールを行った症例の検討

市立四日市病院 循環器内科

○ 鈴木 航 内田恭寛 牧野裕一郎 黒部将成
水谷弘司 山口 遼 藤本匡伸 水谷吉晶
一宮 仁 渡邊純二 金城昌明 一宮 恵
藤本靖幸 藤井 恵 爲西顕則 岡本 浩

A 会場〔弁膜症 2〕 No.19 ～ 23 15:40 ～ 16:30

座長：大垣市民病院 循環器内科 高木健督
名古屋大学 循環器内科 田中哲人

19. 心尖部アプローチの TAVI 施行後に変動する弁周囲逆流を伴い心不全増悪を呈した一例

静岡県立総合病院 循環器内科¹⁾
静岡県立総合病院 心臓血管外科²⁾
○ 竹内泰代¹⁾ 高橋孝太郎¹⁾ 西川隆介¹⁾ 八幡光彦¹⁾
大杉昌史¹⁾ 松山伸広¹⁾ 多田朋弥¹⁾ 阪田純司¹⁾
本岡眞琴¹⁾ 恒吉裕史²⁾ 坂本裕樹¹⁾

20. 当院における TAVI の手術成績

市立四日市病院 心臓血管外科¹⁾
市立四日市病院 循環器内科²⁾
○ 爲西顕則¹⁾ 内田恭寛²⁾ 藤本靖幸¹⁾ 藤井 恵¹⁾
岡本 浩¹⁾

21. 大動脈弁狭窄症を有する血液透析患者の自然歴および予後規定因子について

名古屋共立病院 循環器内科
○ 山邊小百合 今井裕一 榊原貴司 鴨井大典
大島 覚 青山 徹

22. 当院における BAV の成績検討

一宮市立市民病院 循環器内科
○ 水谷 崇 志水清和 山田道治 浅井 徹
谷口俊雄 杉浦剛志 梅本紀夫 柴田直紀
平松友理

23. Sapien XT 弁の術中一過性 open stuck の 1 例

名古屋大学 医学部附属病院 心臓外科¹⁾
名古屋大学 医学部附属病院 循環器内科²⁾
○ 宗像寿祥¹⁾ 徳田順之¹⁾ 伊藤英樹¹⁾ 寺澤幸枝¹⁾
藤本和朗¹⁾ 六鹿雅登¹⁾ 阿部知伸¹⁾ 成田裕司¹⁾
大島英揮¹⁾ 田中哲人²⁾ 鈴木 進²⁾ 石井秀樹²⁾
碓氷章彦¹⁾

24. 心室頻拍にて来院したサルコイドーシスの一例

公立陶生病院 循環器内科

○ 田ヶ原健佑	酒井和好	味岡正純	浅野 博
中島義仁	長内宏之	井上陽介	神原貴博
増富智弘	大橋寛史	戸部彰洋	吉田達矢
徳田晃太郎	宇野博人	黒川英輝	近藤 俊

25. 診断に苦慮した心臓サルコイドーシスによる急性心不全の 1 例

独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター

○ 真弓卓也	常山 悠	金森尚美	茶谷 洋
檜本雅彦	加藤千恵子	佐伯隆広	阪上 学

26. 診断、治療に苦慮している運動誘発性僧帽弁閉鎖不全症を合併した肥大型心筋症の一例

三重大学 医学部 循環器内科¹⁾

三重県立総合医療センター 循環器内科²⁾

○ 石山将希 ¹⁾	栗田泰郎 ¹⁾	土肥 薫 ¹⁾	杉浦英美喜 ¹⁾
藤本直紀 ¹⁾	増田 純 ¹⁾	山田典一 ¹⁾	中嶋 寛 ²⁾
牧野克俊 ²⁾	伊藤正明 ¹⁾		

27. 診断、治療に苦慮している運動誘発性僧帽弁閉鎖不全症を合併した肥大型心筋症の一例

三重大学 医学部附属病院 循環器内科¹⁾

三重県立総合医療センター 循環器内科²⁾

○ 栗田泰郎 ¹⁾	石山将希 ¹⁾	土肥 薫 ¹⁾	大森 拓 ¹⁾
佐藤 圭 ¹⁾	杉浦英美喜 ¹⁾	中嶋 寛 ²⁾	藤本直紀 ¹⁾
増田 純 ¹⁾	山田典一 ¹⁾	牧野克俊 ²⁾	伊藤正明 ¹⁾

28. I 型 CD36 欠損症による BMIPP 無集積を認めた肥大型心筋症の一例

岐阜ハートセンター 循環器内科¹⁾

朝日大学歯学部総合医科学講座内科学²⁾

○ 祖父江嘉洋 ¹⁾	川瀬世史明 ¹⁾	川村一太 ¹⁾	平田哲夫 ¹⁾
谷垣 徹 ¹⁾	竹村元三 ²⁾	松尾仁司 ¹⁾	

29. Duchenne 型筋ジストロフィー女性保因者における拡張型心筋症の一例

三重ハートセンター 循環器内科

○ 澤井俊樹 宮原眞敏 加藤真史 鈴木啓之
岩田昭夫 西川英郎

30. カルフィルゾミブ（カイプロリス）投与中に心機能低下を来した再発性多発性骨髄腫の2症例

浜松医科大学付属病院卒後教育センター¹⁾

浜松医科大学付属病院第三内科²⁾

○ 金子 茜¹⁾ 生駒剛典²⁾ 早乙女雅夫²⁾ 佐藤亮太²⁾
秋田敬太郎²⁾ 山下哲史²⁾ 榊原智晶²⁾ 佐野 誠²⁾
大谷速人²⁾ 漆田 毅²⁾ 前川裕一郎²⁾

31. 心症状を主体としたバーキット様リンパ腫の一例

総合大雄会病院 循環器内科¹⁾

総合大雄会病院 血液内科²⁾

○ 佐藤暢祐¹⁾ 松尾幸果¹⁾ 竹内 一¹⁾ 山本沙央里¹⁾
後藤礼司¹⁾ 林 隆三¹⁾ 海川和幸¹⁾ 寺沢彰浩¹⁾
爾見雅人²⁾

32. 比較的低用量のアントラサイクリン系抗がん剤投与により、慢性期に高度の左室収縮障害を呈した1例

富山赤十字病院 循環器内科

○ 賀来文治 井ノ口安紀 北川直孝 勝田省嗣
田口富雄

33. Lack of glucagon promotes cardiac remodeling and hypertension

名古屋大学循環器内科

○ 西村和之 坂東泰子 上原敬尋
ヤシエングレミナ 室原豊明

B 会場〔心筋症 3〕 No.34 ～ 38 13:00 ～ 13:50

座長：三重大学病院 循環器内科 土肥 薫
済衆館病院 循環器内科 今村亜希子

34. 線毛機能不全症候群に心筋緻密化障害・QT 延長症候群を合併し心室細動を生じた
1 例

金沢大学附属病院 循環器内科

○ 臼田圭佑	徳久英樹	草山隆志	高島伸一郎
加藤武史	村井久純	薄井莊一郎	古莊浩司
金子周一	高村雅之	山岸正和	

35. 心電図異常を指摘され来院した不整脈原性右室心筋症の一例

名張市立病院 循環器内科

○ 川崎俊也	福井里花	加藤成貴	佐藤雄一
片岡一明			

36. 右心不全優位の心不全を繰り返し脚気心が疑われた症例

金沢大学附属病院 循環器内科

○ 田村祐大	永田庸二	坂田憲治	林 研至
川尻剛照	山岸正和		

37. 足壊疽による疼痛が原因となりたこつぽ型心筋症を発症したと考えられた一例

国民健康保健小松市民病院¹⁾

湯浅医院²⁾

○ 松本紗良 ¹⁾	高田睦子 ¹⁾	末松哲郎 ¹⁾	山本隆介 ¹⁾
金田朋也 ¹⁾	東方利徳 ¹⁾	井野秀一 ¹⁾	湯浅豊司 ²⁾

38. 左室前壁及び中隔基部に壁運動低下をきたしたカテコラミン心筋症の一例

岐阜厚生連 中濃厚生病院 循環器内科

○ 豊吉紘之	湯本和也	山中一輝	岩田友彦
森下健太郎	香田雅彦	鷹津久登	

B 会場〔心筋炎 1〕 No.39 ～ 42 14:00 ～ 14:40

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓腎高血圧内科学 北田修一
久美愛厚生病院 循環器内科 横山有見子

39. 多様な心電図変化を示した、好酸球性心筋炎の一例

富山県立中央病院 内科（循環器）

○ 山口鋼正 丸山美知郎 江本賢二 向井勇介
木下正樹 近田明男 永田義毅 臼田和生

40. 著明な高クレチンキナーゼ血症を合併し、特異な経過を辿った劇症型心筋炎の一例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科¹⁾

名古屋大学医学部附属病院 心臓外科²⁾

半田市立半田病院³⁾

○ 杉浦由規¹⁾ 奥村貴裕¹⁾ 桑山 輔¹⁾ 横井 剛¹⁾
羽賀智明¹⁾ 平岩宏章¹⁾ 近藤 徹¹⁾ 渡邊直樹¹⁾
加納直明¹⁾ 澤村昭典¹⁾ 森本竜太¹⁾ 六鹿雅登²⁾
藤本和朗²⁾ 一居武夫³⁾ 碓氷章彦²⁾ 室原豊明¹⁾

41. 診断、治療に苦慮した巨細胞性心筋炎の 1 剖検例

金沢医科大学 循環器内科学¹⁾

金沢医科大学 心血管カテーテル治療科²⁾

○ 佐伯泰彦¹⁾ 若狭 稔¹⁾ 澤口 潤¹⁾ 小田美菜子¹⁾
藤田 航¹⁾ 高村敬明¹⁾ 高野信太郎¹⁾ 渡辺 真¹⁾
藤林幸輔¹⁾ 斉藤竜平¹⁾ 青木洋文¹⁾ 石田良子¹⁾
藤岡 央¹⁾ 赤尾浩慶¹⁾ 河合康幸¹⁾ 梶波康二¹⁾
北川勝英²⁾ 土谷武嗣²⁾ 北山道彦²⁾

42. I-123-MIBG 心筋シンチの甲状腺集積による心不全とパーキンソニズムにおける自律神経障害の検討

焼津市立総合病院 核医学科

○ 安部美輝

B 会場〔心筋炎 2・補助循環〕No.43～47 15:40～16:30

座長：名古屋大学 循環器内科 奥村貴裕

金沢大学大学院医学系研究科 循環器病態内科学 舟田 晃

43. インフルエンザウイルス感染を契機に発症した劇症型心筋炎の一例

安城更生病院 循環器内科

○ 渡邊 峻	度会正人	竹本憲二	内川智浩
子安正純	石川真司	植村祐介	今井 遼
尾崎祐太	寺岡 翼		

44. 右心不全コントロールに難渋し、ECMO 再装着を要した好酸球性劇症型心筋炎の一例

名古屋大学大学院医学系研究科

○ 羽賀智明	桑山 輔	横井 剛	平岩宏章
杉浦由規	近藤 徹	渡邊直樹	加納直明
澤村昭典	森本竜太	奥村貴裕	室原豊明

45. 重症度の異なる敗血症性心筋症を合併した敗血症性ショックの 2 症例

藤枝市立総合病院 救命救急センター 救急科

○ 麻喜幹博

46. 完全大血管転位、Senning 術後遠隔期の重症心不全に対し体外設置型補助人工心臓植込み術を施行した 1 例

富山大学 医学部 第二内科¹⁾

富山大学 医学部 第一外科²⁾

○ 中村牧子 ¹⁾	深原一晃 ²⁾	桑原弘幸 ¹⁾	中垣内昌樹 ¹⁾
上野博志 ¹⁾	城宝秀司 ¹⁾	平井忠和 ¹⁾	芳村直樹 ²⁾
絹川弘一郎 ¹⁾			

47. 名古屋大学における重症心不全診療の実際

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学¹⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 心臓外科学²⁾

○ 澤村昭典 ¹⁾	羽賀智明 ¹⁾	桑山 輔 ¹⁾	横井 剛 ¹⁾
杉浦由規 ¹⁾	平岩宏章 ¹⁾	近藤 徹 ¹⁾	渡邊直樹 ¹⁾
加納直明 ¹⁾	森本竜太 ¹⁾	奥村貴裕 ¹⁾	碓氷章彦 ²⁾
室原豊明 ¹⁾			

C 会場〔末梢動脈疾患〕 No.48 ～ 51 10:00 ～ 10:40

座長：名古屋共立病院 循環器内科 鴨井大典
中村病院 循環器科 正村克彦

48. SFA 閉塞に対して PTA 後 4 年の経過を得て動脈瘤を認めた 1 例

福井循環器病院 循環器内科

○ 高澤洋介	松井 吟	栗田康寿	橋本政史
嵯峨 亮	小門宏全	山口善央	三澤克史
大里和雄	水野清雄		

49. DOAC を含む 3 剤併用抗血栓療法にて血栓の消失が認められた下肢動脈血栓症の 2 症例

福井県立病院 脳心臓血管センター 循環器内科

○ 西川哲生	馬渕智仁	高橋勇樹	烏川信雄
山村 遼	野路善博	山口正人	藤野 晋
青山隆彦			

50. 当院における跛行患者と重症虚血肢患者の患者群の比較

岡崎市民病院 循環器内科

○ 三木 研	宮崎達也	大塚 智	工藤信隆
早野真司	丹羽 学	平井稔久	鈴木徳幸
田中寿和			

51. Radiation arteritis によると思われる EIA の CTO に対し EVT を施行した一症例

社会医療法人 明陽会 成田記念病院 循環器内科¹⁾

愛知医科大学病院²⁾

○ 徐 大樹 ¹⁾	戸田夕紀子 ¹⁾	栗田章由 ²⁾	高島浩明 ²⁾
天野哲也 ²⁾			

C 会場〔腎臓・膠原病〕No.52～56 10:50～11:40

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 高度医療教育研究センター 山下純世
岐阜大学医学部附属病院 腎臓内科 村田一知朗

52. 急性肺水腫で救急搬送された両側腎動脈狭窄症の1例

刈谷豊田総合病院 循環器内科

○ 新保雄作	岡本聡紀	平松孝嗣	後藤美佳
浅野喜澄	梶口雅弘	原田光徳	杵野晋司

53. 若年性腎血管性高血圧の一例

浜松医療センター 循環器内科

○ 石橋寛史	吉崎哲史	高山洋平	福岡 央
松本正弥	澤崎浩平	小林正和	武藤真広

54. IgG4 関連疾患に合併した冠動脈周囲炎の一例

名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学¹⁾

名古屋第一赤十字病院 循環器内科²⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学³⁾

○ 鈴木 進 ¹⁾	近藤隆久 ¹⁾	柴田陽平 ²⁾	橋詰清孝 ³⁾
田中哲人 ¹⁾	石井秀樹 ¹⁾	廣岡芳樹 ³⁾	後藤秀実 ³⁾
室原豊明 ¹⁾			

55. 組織学的に心筋壊死を認めた多発性筋炎の1例

独立行政法人 国立病院機構 金沢医療センター 循環器内科¹⁾

独立行政法人 国立病院機構 金沢医療センター 腎膠原病内科²⁾

○ 常山 悠 ¹⁾	檜本雅彦 ¹⁾	真弓卓也 ¹⁾	金森尚美 ¹⁾
茶谷 洋 ¹⁾	加藤千恵子 ¹⁾	佐伯隆広 ¹⁾	阪上 学 ¹⁾
北川清樹 ²⁾			

56. ANCA 関連血管炎に伴う破裂後腎動脈瘤に対し、AMPLATZER vascular plug で腎動脈塞栓術を施行した一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 影山茂貴	小野寺知哉	縄田隆三	村田耕一郎
竹内亮輔	杉山博文	渡邊祐三	細谷奈津子
児玉圭太	三竹啓嗣	中嶋敦生	

57. 難治性心膜炎をきたし診断と治療に苦慮した心アミロイドーシスの一例

浜松赤十字病院 循環器内科

○ 青島広幸	俵原 敬	浮海洋史	松成政良
神田貴弘	尾関真理子	高林瑠美	田村 純

58. 急速な臨床経過を示した収縮性心膜炎の一例

安城更生病院 循環器内科

○ 植山大悟	岩館知史	寺岡 翼	渡邊 峻
尾崎祐太	下條将史	今井 遼	植村祐介
石川真司	子安正純	内川智浩	竹本憲二
度会正人			

59. 食道癌化学放射線療法後に、収縮性心膜炎を発症した一例

市立島田市民病院 循環器内科

○ 玉嶋林太郎	石川恵理	渡邊利光	露木義章
薦野陽一	石田仁志	金森範夫	松岡良太
谷尾仁志	服部隆一	青山 武	

60. ホジキンリンパ腫の放射線治療後、連合弁膜症と Occult Constrictive Pericardial Disease を認めた一例

金沢大学附属病院 循環器内科¹⁾

金沢医療センター²⁾

○ 五天千明 ¹⁾	村井久純 ¹⁾	草山隆志 ¹⁾	高島伸一郎 ¹⁾
加藤武史 ¹⁾	薄井莊一郎 ¹⁾	古莊浩司 ¹⁾	佐伯隆広 ²⁾
阪上 学 ²⁾	金子周一 ¹⁾	高村雅之 ¹⁾	山岸正和 ¹⁾

61. 軟骨肉腫の心内膜転移に対し外科的切除を行った1例

金沢大学附属病院 循環器内科¹⁾

金沢大学附属病院 心臓血管外科²⁾

○ 竹内一喬 ¹⁾	濱岡卓人 ¹⁾	五天千明 ¹⁾	高島伸一郎 ¹⁾
加藤武史 ¹⁾	村井久純 ¹⁾	薄井莊一郎 ¹⁾	古莊浩司 ¹⁾
金子周一 ¹⁾	高村雅之 ¹⁾	山岸正和 ¹⁾	鷹合真太郎 ²⁾
竹村博文 ²⁾			

D 会場〔不整脈 1〕 No.62 ～ 65 10:00 ～ 10:40

座長：愛知医科大学 循環器内科 鈴木靖司
福井循環器病院 循環器内科 山口善央

62. LAVA を指標とした Border Zone への焼灼が有効であった OMI with Scar Related VT の 1 例

福井循環器病院 循環器内科

○ 山口善央	小門宏全	松井 吟	栗田康寿
橋本政史	高澤洋介	嵯峨 亮	三澤克史
守内郁夫	村上達明	大里和雄	水野清雄

63. 心室頻拍に対するアブレーションに難渋した陳旧性心筋梗塞の 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 友松敏郎	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
尾竹範朗	竹中真規	舟曳純哉	村瀬陽介
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

64. 左室内血栓を有する左室心尖部瘤を起源とした心室頻拍に対して心外膜アブレーションを施行した一例

名古屋大学大学院 医学系研究科

○ 尾竹範朗	因田恭也	坂本裕資	猪飼佳弘
竹中真規	村瀬陽介	舟曳純哉	安藤萌名美
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

65. 亜急性心筋梗塞後、心室頻拍が頻発した重症心不全患者に対して Scar Homogenization が有効であった一例

豊田厚生病院 循環器内科

○ 長井 伸	鈴木伯征	篠田政典	金子鎮二
窪田龍二	大橋大器	林 大介	藤田雅也
暁 陽祐			

66. 高度心機能低下を伴う多発性 VPC に対してアブレーションを施行し得た 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○村瀬陽介	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
友松敏郎	尾竹範朗	竹中真規	舟曳純哉
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

67. 不整脈原性右室心筋症に合併した心室頻拍に対して心内膜アブレーション治療を施行した一例

名古屋大学 大学院 医学系研究科 循環器内科学

○坂本裕資	因田恭也	猪飼佳弘	尾竹範朗
竹中真規	舟曳純哉	村瀬陽介	安藤萌名美
藤井亜弥	友松敏郎	柳澤 哲	室原豊明

68. 心内エコーを併用してカテーテルアブレーションを行った心室頻拍の一例

愛知医科大学病院 循環器内科

○佐竹晃徳	内藤千裕	沢田博章	小島宏貴
伊藤良隆	鈴木靖司	天野哲也	

69. PCI6 日後から VF storm に陥り、トリガー VPC のカテーテルアブレーションが奏功した一例

JA 愛知厚生連 海南病院 循環器内科¹⁾

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科学²⁾

○横井健一郎 ¹⁾	三浦 学 ¹⁾	山田崇史 ¹⁾	金村則良 ¹⁾
三木裕介 ¹⁾	佐藤沙良 ¹⁾	荒木 孝 ¹⁾	因田恭也 ²⁾

70. 左脚前肢に伝導障害を認めた左脚前肢領域遠位型特発性心室頻拍の一例

金沢医科大学 循環器内科

○澤口 潤	藤林幸輔	安田有志	上野英一
高野信太郎	藤岡 央	河合康幸	梶波康二

D 会場〔不整脈3〕 No.71 ～ 75 13:00 ～ 13:50

座長：厚生連高岡病院 循環器内科 藤本 学

岐阜ハートセンター 循環器内科 神谷宏樹

71. 右下肺静脈起源の心房頻拍に対してアブレーションを行った一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○服部雄介	竹内亮輔	中嶋敦生	三竹啓嗣
表真由子	児玉圭太	細谷奈津子	影山茂貴
渡邊祐三	杉山博文	川人充知	村田耕一郎
縄田隆三	小野寺知哉		

72. 洞不全症候群を合併する持続性心房細動に対してカテーテルアブレーション施行後に Delayed Success を得た 1 例

稲沢市民病院 循環器内科

○鈴木智理 石原大三 小林茂樹

73. 高度肥満を合併した持続性心房細動患者に対して安全にカテーテルアブレーションを施行し得た 1 例

独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター

○真弓卓也	常山 悠	金森尚美	茶谷 洋
檜本雅彦	加藤千恵子	佐伯隆広	阪上 学

74. 右房起源心房頻拍を合併した発作性心房細動の 1 例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○川人充知	竹内亮輔	細谷奈津子	中西優樹
小野泰弘	中嶋敦生	三竹啓嗣	表真由子
児玉圭太	服部雄介	影山茂貴	渡邊祐三
杉山博文	村田耕一郎	縄田隆三	小野寺知哉

75. 高周波ホットバルーンのワイヤー穿孔で肺胞出血を来した一例

名古屋第二赤十字病院 循環器センター 内科

○久野晋平	鈴木博彦	林 拓海	廣瀬未来
吉田聡哉	宮澤宏幸	伊藤丈浩	田邊すばる
松脇佑次	前田眞勇輔	古澤健司	青山 豊
小椋康弘	七里 守	吉田幸彦	

D 会場〔不整脈 4〕 No.76 ～ 80 14:00 ～ 14:50

座長：藤田保健衛生大学 循環器内科 原田将英
一宮市立市民病院 循環器内科 浅井 徹

76. 拡大肺静脈隔離術後に急性麻痺性胃拡張を合併した一例

愛知医科大学病院 循環器内科

○ 伊藤良隆	内藤千裕	鈴木麻友	小島宏貴
若林宏和	櫻井慎一郎	安藤博彦	早稻田勝久
鈴木靖司	加藤 勲	岩 亨	高島浩明
天野哲也			

77. クライオバルーンアブレーションと早期 AF 再発の関係

名古屋第二赤十字病院 循環器内科

○ 小椋康弘	林 拓海	廣瀬未来	久野晋平
吉田聡哉	宮澤宏幸	伊藤丈浩	田邊すばる
松脇佑次	前田眞勇輔	古澤健司	青山 豊
鈴木博彦	七里 守	吉田幸彦	

78. 徐脈頻脈症候群に対するカテーテルアブレーション・Maze 手術の効果

岐阜ハートセンター 循環器内科¹⁾

岐阜ハートセンター 心臓血管外科²⁾

○ 祖父江嘉洋 ¹⁾	三宅泰次 ¹⁾	神谷宏樹 ¹⁾	土屋邦彦 ¹⁾
加藤貴吉 ²⁾	富田伸司 ²⁾	松尾仁司 ¹⁾	

79. 心房細動アブレーションによる QOL の変化

藤田保健衛生大学病院 循環器内科

○ 野村佳広	越川真行	本池雄二	市川智英
川合真由美	原田将英	渡邊英一	尾崎行男

80. 持続性心房細動アブレーションにおける Rotor 解析の試み

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 猪飼佳弘	因田恭也	坂本裕資	友松敏郎
尾竹範朗	竹中真規	村瀬陽介	舟曳純哉
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

演題番号 81 はプログラム編成の都合上、11 月 4 日（土）10:00 ～ 10:50 不整脈 7
へ移動いたしました。

82. 僧帽弁輪旋回性心房頻拍に対して Rhythmia を用いてマッピングを行い、左心耳
ridge の関与が示唆された一例

名古屋大学大学院医学系研究科 先端循環器治療学¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学²⁾

○ 柳澤 哲 ¹⁾	因田恭也 ²⁾	坂本裕資 ²⁾	猪飼佳弘 ²⁾
尾竹範朗 ²⁾	竹中真規 ²⁾	村瀬陽介 ²⁾	舟曳純哉 ²⁾
安藤萌名美 ²⁾	藤井亜弥 ²⁾	柴田 玲 ¹⁾	室原豊明 ²⁾

83. 冠静脈洞内で伝導が逆転する marshall reentry atrial tachycardia の一例

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 循環器内科

○ 井村仁美	篠田政典	金子鎮二	窪田龍二
大橋大器	林 大介	藤田雅也	暁 陽祐
鈴木伯征	鈴木淳也		

84. Maze 後 Marshall reentry atrial tachycardia の一例

豊田厚生病院 循環器内科

○ 伊藤亮太	金子鎮二	窪田龍二	大橋大器
林 大介	藤田雅也	暁 陽祐	鈴木伯征
鈴木淳也	足立健太郎	井村仁美	白井義憲
篠田政典			

85. ヒス束近傍起源非リエントリー性心房頻拍の電気生理学的所見と至適通電部位の検
討

稲沢市民病院 循環器内科

○ 鈴木智理	石原大三	小林茂樹
--------	------	------

86. 僧帽弁 flutter 治療中に biatrial tachycardia に変化した一例

豊田厚生病院

○ 足立健太郎	篠田政典	金子鎮二	窪田龍二
大橋大器	林 大介	藤田雅也	暁 陽祐
鈴木伯征	鈴木淳也	井村仁美	

E 会場〔大動脈〕 No.87 ～ 89, 91 10:00 ～ 10:40

座長：愛知医科大学 血管外科 折本有貴

名古屋ハートセンター 循環器内科 江原真理子

87. 心雑音をきっかけに診断しえたバルサルバ動脈瘤破裂の一例

名古屋徳洲会総合病院 救急総合診療科¹⁾

名古屋徳洲会総合病院 循環器内科²⁾

名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科³⁾

○ 辻 悠介¹⁾ 安藤みゆき²⁾ 松本諒平²⁾ 長谷川新²⁾
中村真幸²⁾ 吉岡真吾²⁾ 田中昭光²⁾ 下郷卓史²⁾
青山英和²⁾ 加藤千雄²⁾ 亀谷良介²⁾ 河住 亮³⁾
小谷典子³⁾ 児島昭徳³⁾ 景山聡一郎³⁾ 飯田浩司³⁾
大橋壯樹³⁾

88. aVR 誘導の ST 上昇を認めた急性 A 型解離術後の大動脈基部再解離の 1 例

聖隷三方原病院 臨床研修センター¹⁾

聖隷三方原病院 循環器内科²⁾

○ 矢澤秀介¹⁾ 宮島佳祐²⁾ 金 史彦²⁾ 白井祐輔²⁾
岡崎絢子²⁾ 小田敏雅²⁾ 渡辺知幸²⁾ 川口由高²⁾
龍口万里子²⁾ 若林 康²⁾

89. 診断に難渋した、腹部限局型の大動脈炎症候群にステロイド治療が著効した一例

国家公務員共済組合連合会 名城病院

○ 松原 巧 原田信吾 山田 隼 永広尚敬
渕野都紀子 中川晴道 木村 晃 沼口 靖

演題番号 90 はプログラム編成の都合上、11 月 3 日（金）15:40 ～ 16:20 研究へ移動いたしました。

91. 4D flow MRI により瘤内の血流パターンを観察し得た動脈管動脈瘤の 1 例

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院 研修センター¹⁾

同 循環器科²⁾

○ 新堀莉沙¹⁾ 宮島佳祐²⁾ 金 史彦²⁾ 白井祐輔²⁾
岡崎絢子²⁾ 小田敏雅²⁾ 渡辺知幸²⁾ 龍口万里子²⁾
川口由高²⁾ 若林 康²⁾

E 会場〔外科 1〕 No.92 ～ 96 11:00 ～ 11:50

座長：岐阜県総合医療センター 心臓血管外科 梅田幸生
金沢大学 先進総合外科 新谷佳子

92. 虚血性心筋症に対し endoventricular spiral plication 法による左室形成を施行した一例

愛知医科大学 心臓外科

○ 杉山佳代 二村泰弘 岡田正穂 綿貫博隆
松山克彦

93. 下行大動脈浮遊血栓の経験

富山赤十字病院 心臓血管・呼吸器外科

○ 中堀洋樹 池田真浩

94. 浮遊性弓部大動脈内血栓症の 1 例

静岡市立静岡病院 ハートセンター 心臓血管外科

○ 川口信司 三浦友二郎 川口保彦 村田由祐
宮野雄太 後藤新之介 寺井恭彦 中井真尚
三岡 博 山崎文郎

95. 亜急性心筋梗塞後、左室仮性瘤破裂に対する手術経験

愛知医科大学病院 心臓外科

○ 二村泰弘 綿貫博隆 岡田正穂 杉山佳代
松山克彦

96. 右上腕骨折後に上肢より発生した肺動脈塞栓症および右房内巨大血栓症に対して血栓除去術を行った 1 例

福井循環器病院 心臓血管外科

○ 松本遼太 山田翔平 浅田 聡 樋口卓也
門田 治 堤 泰史

E 会場〔外科 2〕 No.97 ～ 101 13:00 ～ 13:50

座長：名古屋第一赤十字病院 心臓血管外科 澤木完成
愛知医科大学 心臓外科 杉山佳代

97. MICS-CABG の早期臨床成績

愛知医科大学 心臓外科

○ 岡田正穂 綿貫博隆 杉山佳代 二村泰弘
松山克彦

98. 解離性胸部大動脈瘤に対しての TEVAR 後、術後半年で上行解離を認め弓部大動脈瘤人工血管置換術を要した 1 例

医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科

○ 児島昭徳 大橋壮樹 飯田浩司 只腰雅夫
小谷典子 河住 亮

99. 上行基部拡大を伴う若年大動脈二尖弁症例に弁形成及び自己弁温存基部置換、上行弓部置換術を施行した一例

福井心臓血圧センター / 福井循環器病院 心臓血管外科

○ 山田翔平 松本遼太 浅田 聡 樋口卓也
門田 治 堤 泰史

100. 自己心膜による大動脈弁再検術後に大動脈弁逆流が出現、進行し、再手術となった一例

藤田保健衛生大学 医学部 循環器内科¹⁾

藤田保健衛生大学 医学部 心臓血管外科²⁾

○ 河田祐佳¹⁾ 山田 晶¹⁾ 星野直樹¹⁾ 宮城芽以子¹⁾
高田佳代子¹⁾ 服部浩治²⁾ 高木 靖²⁾ 尾崎行男¹⁾

101. 狭小弁輪を伴う大動脈弁狭窄症（AS）に対する Freestyle 基部置換術 ～ TAVR 時代の選択肢～

静岡市立静岡病院 ハートセンター 心臓血管外科

○ 三浦友二郎 中井真尚 山崎文郎

E 会場〔先天性心疾患〕No.102 ～ 106 14:00 ～ 14:50

座長：大垣市民病院 第二小児科 太田宇哉

JCHO 中京病院 心臓血管外科 櫻井寛久

102. 新生児ブロック手術で成人まで到達した純型肺動脈閉鎖症の1治療例

岐阜県総合医療センター 小児心臓外科¹⁾

岐阜県総合医療センター 成人先天性心疾患診療科²⁾

岐阜県総合医療センター 小児循環器内科³⁾

○ 中山祐樹¹⁾ 岩田祐輔²⁾ 片桐順子¹⁾ 竹内敬昌¹⁾

門脇紗織³⁾ 村上博昭³⁾ 寺澤厚志³⁾ 山本哲也³⁾

面家健太郎²⁾ 後藤浩子³⁾ 桑原直樹³⁾ 桑原尚志³⁾

103. 心房心尖同側位の修正大血管転移症、三尖弁閉鎖不全に対し、左側左房切開から三尖弁置換術を施行した1例

富山県立中央病院

○ 谷 一宏 村田 明 中垣彰太 大高慎吾

外川正海 上田哲之 木下正樹 白田和生

104. 右室二腔症に対する成人期手術介入例8例の検討

JCHO 中京病院 心臓血管外科

○ 和田侑星 櫻井 一 野中利通 櫻井寛久

小坂井基史 大沢拓哉

105. 修正大血管転位症に合併した高度三尖弁、僧帽弁閉鎖不全症に対して手術を行った一例

聖隷浜松病院 心臓血管外科

○ 高柳佑士 小出昌秋 國井佳文 五十嵐仁

櫻井陽介

106. 当院における成人先天性心疾患外来開設の意義

あいち小児保健医療総合センター 循環器科¹⁾

あいち小児保健医療総合センター 新生児科²⁾

あいち小児保健医療総合センター 名誉センター長³⁾

名古屋市立大学循環器内科⁴⁾

○ 森 啓充¹⁾ 安田和志¹⁾ 森鼻栄治²⁾ 前田正信³⁾

長嶋正實³⁾ 武田 裕⁴⁾

E 会場〔研究〕 No.107 ～ 110, 90 15:40 ～ 16:30

座長：藤田保健衛生大学 臨床検査科 成瀬寛之
名古屋大学 循環器内科 坂東泰子

107. CIMT can predict cardiovascular event in individuals with acute coronary syndrome.

岐阜県立多治見病院 循環器内科

○ 上山 力 大石英生 山瀬裕一郎 池原典之
重田寿正 堀部秀樹 矢島和裕 日比野剛
近藤泰三

108. Impact of canagliflozin on diabetic cardiomyopathy

名古屋大学循環器内科

○ Retina Yasheng 坂東泰子 西村和之 上原敬尋
室原豊明

109. 多職種及び病 - 病連携による急性 B 型大動脈解離地域連携パス導入の試み

メイトウホスピタル 循環器内科¹⁾

名古屋第二赤十字病院 循環器内科²⁾

名古屋第二赤十字病院 地域医療連携センター³⁾

○ 加藤公彦¹⁾ 前田眞勇輔²⁾ 七里 守²⁾ 吉田幸彦²⁾
塚川敏行³⁾

110. 腎機能正常な患者の造影剤使用後の腎機能の変化：冠動脈 CT の経験をふまえて

磯部内科クリニック¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科²⁾

○ 磯部 智¹⁾ 湯場美由紀¹⁾ 鈴木 進²⁾ 石井秀樹²⁾
室原豊明²⁾

90. 外科手術前腹部大動脈瘤増大に対する糖尿病の影響

東名古屋病院 循環器内科¹⁾

名古屋大学 循環器内科²⁾

名古屋第一赤十字病院 循環器内科³⁾

○ 三井統子¹⁾ 坂東泰子²⁾ 神谷春雄³⁾ 柴田義久³⁾
西村和之²⁾ 室原豊明²⁾

平成 29 年度（2017 年）東海支部 AHA 国際交流助成

1. 宮城芽以子（藤田保健衛生大学 循環器内科）
Role of Coronary Computed Tomography Angiography in Patients Scheduled for Carotid Artery Revascularization: Preoperative Assessment of Coronary Stenotic Severity and Plaque Characteristics Change Treatment Strategies
2. 吉岡良造（静岡県立総合病院 高度救命救急センター）
Is QRS Waveform for Out-of-hospital Cardiac Arrest PEA Associated With Outcome?
3. 角田健太郎（JCHO 四日市羽津医療センター（三重大学大学院医学系研究科））
Factors that Contribute to Tissue Characteristics of Coronary Plaques Differ Depending on Renal Function in Type 2 Diabetes Mellitus
4. 船本雅文（静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 分子病態学講座）
Histone Acetylation Domain by p300 are Changed During the Transition from Cardiac Hypertrophy to Heart Failure
5. 小川隼人（名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学）
Adipolin/CTRP12 serves as an indicator of coronary artery disease and prevents the progression of pathological vascular remodeling
6. 武藤啓介（名古屋市立大学病院 循環器内科）
Two-dimensional Longitudinal Strain of Left Ventricle during Systole is Useful for Estimating Left Ventricular Relaxation and Inertia Force of Late Systolic Aortic Flow
7. 朴 麗梅（名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学）
The Soluble VEGF Receptor sFlt-1 Contributes to Impaired Neovascularization in Aged Mice
8. 内藤千裕（愛知医科大学 循環器内科）
Effect of Antiplatelet Therapy on Tissue Prolapse After Coronary Stenting in Patients with Acute Coronary Syndrome
9. 吉田明弘（岐阜大学医学部附属病院 循環器内科）
(Pro) renin Receptor Blockade Ameliorates Renal Dysfunction-Associated Heart Failure by Suppressing Cardiac Fibrosis but not by Interfering Autophagy
10. 戸部彰洋（公立陶生病院 循環器内科）
Comparison of anti-factor Xa activity among three factor Xa inhibitors in Japanese non-valvular atrial fibrillation patients with renal failure

11月4日(土)

A 会場〔虚血 4〕 No.111 ～ 115 9:00 ～ 9:50

座長：三重大学医学部附属病院 循環器内科 栗田泰郎
名古屋記念病院 循環器内科 菅 志乃

111. 重症造影剤アレルギーの既往のある患者に緊急 PCI を施行した一例

愛知医科大学 循環器内科

○ 鈴木昭博	早稲田勝久	高島浩明	栗田章由
安藤博彦	中野雄介	櫻井慎一郎	小島宏貴
坂 勇輝	沢田博章	鈴木麻友	下田昌弘
天野哲也			

112. 出血性合併症に苦慮した冠動脈拡張症に伴う急性心筋梗塞の一例

名古屋第二赤十字病院 循環器内科

○ 吉田聡哉	古澤健司	林 拓海	廣瀬未来
久野晋平	宮澤宏幸	伊藤丈浩	田邊すばる
松脇佑次	前田眞勇輔	青山 豊	小椋康弘
鈴木博彦	七里 守	吉田幸彦	

113. 左室自由壁破裂による CPA 蘇生後に対して内科的管理が奏効した一例

国立病院機構 名古屋医療センター 循環器内科

○ 宮前貴一	森 和孝	小山雄一郎	泉本真孝
久慈 怜	浅野嘉隆	山口 仁	早川智子
山本崇之	山下健太郎	山田高彰	富田保志

114. 心室中隔穿孔を合併した急性心筋梗塞の一例

小牧市民病院 循環器内科

○ 新井健史	川口克廣	小川恭弘	今井 元
許 聖服	林 元春	田代 詳	岡島 嵩
榊原慶祐	安達 健	本村名里子	

115. 冠動脈拡張症を伴い高度屈曲した右冠動脈に生じた血栓による急性心筋梗塞の一例

豊川市民病院 循環器内科

○ 鶴田芳朗	鈴木 健	伊藤義久	高松真市
長縄博和	西 大輔		

A 会場〔虚血 5〕 No.116 ～ 120 10:00 ～ 10:50

座長：金沢大学大学院医学系研究科 循環器病態内科学 坂田憲治
愛知医科大学 循環器内科 安藤博彦

116. 冠攣縮性狭心症による心肺停止蘇生後、重症 ARDS を合併し、救命しえた 1 例
名張市立病院 循環器内科

○ 福井里花 片岡一明 佐藤雄一 加藤成貴
川崎俊也

117. 冠攣縮性狭心症にて心肺停止となり、蘇生に成功した一例

トヨタ記念病院 循環器科

○ 吉田英司 岩瀬三紀 石木良治 小林光一
三宅裕史 宮田紳治朗 林 和孝 山本 大
伊藤唯宏 上久保陽介 舘 将也 池田知世
手嶋悠人

118. CPA の原因として左主幹部器質的狭窄、および冠攣縮性狭心症が考えられた若年女性の一例

名古屋徳洲会総合病院 救急総合診療科¹⁾

名古屋徳洲会総合病院 循環器内科²⁾

○ 山本暁大¹⁾ 青山英和²⁾ 長谷川新²⁾ 松本諒平²⁾
中村真幸²⁾ 吉岡真吾²⁾ 田中昭光²⁾ 下郷卓史²⁾
安藤みゆき²⁾ 加藤千雄²⁾ 亀谷良介²⁾

119. 心肺停止蘇生後に低体温療法にて冠攣縮発作が誘発された 1 例

福井大学医学部附属病院 循環器内科

○ 片岡達宏 池田裕之 辻俊比古 清水智弘
三好真智子 佐藤裕介 汐見雄一郎 玉 直人
長谷川奏恵 福岡良友 森下哲司 石田健太郎
野 健一 天谷直貴 宇随弘泰 埴田 浩

120. 冠拡張薬で劇的に心機能改善した、繰り返す冠攣縮性狭心症の一例

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 高橋孝太郎 西川隆介 大杉昌史 松山伸宏
多田朋弥 阪田純司 竹内泰代 本岡眞琴
森脇秀明 吉田 裕 坂本裕樹

A 会場〔弁膜症 3〕 No.121 ~ 125 11:00 ~ 11:50

座長：名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 澤村昭典
聖霊病院 第三内科 丹羽統子

121. 急性大動脈弁閉鎖不全症による心不全にて発症した重急性大動脈解離の1例

愛知医科大学病院 循環器内科¹⁾

愛知医科大学病院 心臓外科²⁾

中部労災病院 循環器内科³⁾

○坂 勇輝¹⁾ 鈴木昭博¹⁾ 西川佳典³⁾ 安藤博彦¹⁾
栗田章由¹⁾ 早稲田勝久¹⁾ 高島浩明¹⁾ 松山克彦²⁾
天野哲也¹⁾

122. 右室機能低下を伴う高度一次性三尖弁逆流症に対して手術適応と判断した1例

富山県立中央病院 内科（循環器）¹⁾

富山県立中央病院 心臓血管外科²⁾

○鈴木勇多¹⁾ 木下正樹¹⁾ 山口鋼正¹⁾ 江本賢二¹⁾
向井勇介¹⁾ 近田明男¹⁾ 丸山美知郎¹⁾ 永田義毅¹⁾
臼田和生¹⁾ 村田 明²⁾ 谷 一宏²⁾

123. 右鎖骨下動脈-右内頸静脈シャントが心不全の原因と判断し経カテーテル的閉鎖術を施行した1例

名古屋市立大学大学院 医学研究科 心臓腎高血圧内科学¹⁾

名古屋市立大学病院 放射線科²⁾

○加藤裕基子¹⁾ 中山貴文¹⁾ 杉浦知範¹⁾ 鈴木一史²⁾
大手信之¹⁾

124. 低左心機能、完全房室ブロックにて心不全を合併した重急性期心筋梗塞に対して心臓再同期療法を導入した一例

静岡県立総合病院 循環器内科

○八幡光彦 萩田淳一郎 高橋孝太郎 木村 慶
西川隆介 多田朋弥 阪田純司 竹内泰代
藤田真也 本岡眞琴 森脇秀明 吉田 裕
坂本裕樹

125. シルデナフィルが有効であった Stiff Left Atrial Syndrome の一例

松阪市民病院 循環器内科

○坂口慎太郎 村瀬元昭 中村憲二 諸岡英夫

B 会場〔心内膜炎 1〕 No.126 ～ 129 9:00 ～ 9:40

座長：中部ろうさい病院 内科系診療部門 循環器内科 原田 憲
JA 愛知厚生連海南病院 循環器内科 三浦 学

126. Proteus 菌によるペースメーカー感染に経静脈的リード抜去術を施行した 1 例

金沢大学附属病院 循環器内科

○ 平井忠幸	草山隆志	高島伸一郎	加藤武史
村井久純	薄井莊一郎	古莊浩司	金子周一
高村雅之	山岸正和		

127. 感染徴候の乏しい *Lactococcus garvieae* 人工弁感染の 1 例

富山県立中央病院 心臓血管外科¹⁾

富山県立中央病院 循環器内科²⁾

○ 村田 明 ¹⁾	谷 一宏 ¹⁾	中垣彰太 ¹⁾	外川正海 ¹⁾
大高慎吾 ¹⁾	上田哲之 ¹⁾	木下正樹 ²⁾	臼田和生 ²⁾

128. 僧帽弁置換術後に両心系に感染性心内膜炎を発症した 1 例

福井大学 医学部 附属病院 病態制御医学講座 循環器内科¹⁾

福井大学 医学部 附属病院 心臓血管外科²⁾

○ 清水智弘 ¹⁾	汐見雄一郎 ¹⁾	天谷直貴 ¹⁾	片岡達宏 ¹⁾
辻俊比古 ¹⁾	宮永 大 ¹⁾	佐藤裕介 ¹⁾	三好真智子 ¹⁾
玉 直人 ¹⁾	長谷川奏恵 ¹⁾	池田裕之 ¹⁾	福岡良友 ¹⁾
森下哲司 ¹⁾	石田健太郎 ¹⁾	野 健一 ¹⁾	宇隨弘泰 ¹⁾
埴田 浩 ¹⁾	水永 妙 ²⁾	田邊佐和香 ²⁾	森岡浩一 ²⁾
腰地孝昭 ²⁾			

129. MDCT で診断し得た弁輪膿瘍の 1 例

名古屋第一赤十字病院

○ 岡部 慧	平松武宏	近藤喜代太	尾崎令奈
清水 洋	安田健一郎	山田修司	三浦絢子
柴田陽平	森下佳洋	清水真也	嶋野祐之
柴田義久	前川厚生	伊藤敏明	神谷春雄

130. 化膿性脊椎炎・肩関節炎を契機に診断された感染性心内膜炎の一例

小牧市民病院 循環器内科

○ 本村名里子	小川恭弘	今井 元	許 聖服
林 元春	田代 詳	岡島 嵩	榊原慶祐
安達 健	新井健史	川口克廣	

131. ワクチン接種後であるが、肺炎球菌による感染性心内膜炎を発症し、内科的治療に難渋した一例

JA 愛知厚生連海南病院 循環器内科

○ 三木裕介	荒木 孝	佐藤沙良	金村則良
横井健一郎	山田崇史	三浦 学	

132. Lactobacillus による感染性心内膜炎が疑われた一例

名古屋掖済会病院 循環器内科

○ 西山軼群	加藤俊昭	石原敏和	風間信吾
岩田悦男	江口 歩	岡本均弥	青山盛彦
谷村大輔	淡路喜史		

133. 経食道心エコーにて僧帽弁後尖基部左房側に疣贅を認めた黄色ブドウ球菌による感染性心内膜炎の一例

富山市民病院 循環器内科

○ 寺崎敏郎	杉本寛之	中村翔大	打越 学
清川裕明			

134. 多発する感染性動脈瘤により治療に難渋した感染性心内膜炎の1例

石川県立中央病院 循環器内科¹⁾石川県立中央病院 心臓血管外科²⁾

○ 眞田 創 ¹⁾	安田敏彦 ¹⁾	三輪健二 ¹⁾	井上 勝 ¹⁾
藤田崇志 ¹⁾	東慶之介 ¹⁾	古賀貴博 ¹⁾	疋島和樹 ¹⁾
松原隆夫 ¹⁾	野田征宏 ²⁾	池田知歌子 ²⁾	

B 会場〔心内膜炎 3〕 No.135 ～ 138 10:50 ～ 11:30

座長：藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院 循環器内科 林 睦晴
名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 鈴木 進

135. 対照的な経過を辿った右心系感染性心内膜炎の 2 例

金沢大学附属病院 循環器内科¹⁾

金沢大学附属病院 心臓血管外科²⁾

○ 柴山純一 ¹⁾	森 雅之 ¹⁾	下島正也 ¹⁾	森 三佳 ¹⁾
永田庸二 ¹⁾	坂田憲治 ¹⁾	林 研至 ¹⁾	川尻剛照 ¹⁾
山岸正和 ¹⁾	加藤寛城 ²⁾	竹村博文 ²⁾	

136. 心室中隔欠損症に合併した感染性心内膜炎により敗血症性肺塞栓症を起こした 1 手術例

名古屋大学医学部附属病院

○ 西 俊彦	秋田利明	大島英揮	成田裕司
阿部知伸	六鹿雅登	藤本和朗	徳田順之
寺澤幸枝	吉住 朋	伊藤英樹	寺本慎男
増子雄二	内田 亘	宗像寿祥	大河秀行
大野 司	碓氷章彦		

137. 心室中隔欠損症を有する妊婦に発症した感染性心内膜炎の一例

安城更生病院 循環器内科

○ 寺岡 翼	植山大悟	渡邊 峻	尾崎祐太
今井 遼	下條将史	石川真司	植村祐介
子安正純	内川智浩	竹本憲二	度会正人

138. 口腔内常在菌による特発性化膿性心膜炎の 1 治験例

海南病院 循環器内科¹⁾

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部²⁾

○ 友岡 健 ¹⁾	山田崇史 ¹⁾	荒木 孝 ¹⁾	佐藤沙良 ¹⁾
三木裕介 ¹⁾	金村則良 ¹⁾	横井健一郎 ¹⁾	井口光孝 ²⁾
三浦 学 ¹⁾			

C 会場〔肺高血圧症〕 No.139 ～ 145 9:00 ～ 10:10

座長：名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 奥村尚樹

名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学 山本浩司

139. 肺高血圧にトルバプタンが有効であった一例

鈴鹿中央総合病院

○ 原田智哉	原田慎一	山本彩人	大西史峻
渡邊清孝	小西克尚	太田覚史	北村哲也
森 拓也			

140. CPAP が著効した、肺高血圧合併 Prader-Willi 症候群の一例

JA 愛知厚生連海南病院 循環器内科

○ 荒木 孝	佐藤沙良	三木裕介	金村則良
横井健一郎	山田崇史	三浦 学	

141. マシテンタン併用が有効であった Eisenmenger 症候群合併心室中隔欠損症に伴う肺高血圧症の 1 例

金沢医科大学病院 循環器内科¹⁾

金沢医科大学病院 心血管カテーテル科²⁾

○ 青木洋文 ¹⁾	安田有志 ¹⁾	澤口 潤 ¹⁾	藤田 航 ¹⁾
藤林幸輔 ¹⁾	斉藤竜平 ¹⁾	若狭 稔 ¹⁾	河合康幸 ¹⁾
北山道彦 ²⁾	梶波康二 ¹⁾		

142. 高齢で診断された心房中隔欠損症に伴う肺動脈性肺高血圧症の一例

藤枝市立総合病院 循環器内科

○ 岡 怜史	小林亜樹	徳増芳則	中村 淳
阿部 信	内藤昭貴	渡邊明規	

143. 運動負荷心エコーが診断に有用であった特発性肺動脈性肺高血圧症の 1 例

藤田保健衛生大学 医学部 循環器内科¹⁾

藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 循環器内科²⁾

藤田保健衛生大学 医学部 小児科³⁾

○ 西村豪人 ¹⁾	加藤靖周 ²⁾	鷹津英磨 ¹⁾	畑 忠善 ³⁾
井澤英夫 ²⁾	渡邊英一 ¹⁾	尾崎行男 ¹⁾	

144. 右心の Myocardial Performance Index と慢性肺血栓性肺高血圧患者の CT による右心室駆出率との相関

名古屋大学医学部 医学系研究科 循環器内科¹⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 肺高血圧先端治療学寄附講座²⁾

東員病院・認知症疾患医療センター³⁾

○ 田島史崇 ¹⁾	奥村尚樹 ²⁾	下方茂毅 ¹⁾	上村佳大 ¹⁾
中野嘉久 ³⁾	足立史郎 ²⁾	近藤隆久 ²⁾	室原豊明 ¹⁾

145. iNO 治療が奏功した低左心機能の一症例

金沢大学 先進総合外科 心臓血管外科

○野 宏成	飯野賢治	上田秀保	西田洋児
鷹合真太郎	山本宜孝	新谷佳子	加藤寛城
木村圭一	竹村博文		

C 会場〔深部静脈血栓症〕 No.146 ～ 151 10:30 ～ 11:30

座長：名古屋第二赤十字病院 循環器内科 鈴木博彦
名古屋医療センター 循環器内科 早川智子

146. 下大静脈フィルターが下行大動脈を穿通した 1 例

JA 愛知厚生連 江南厚生病院 循環器内科

○ 後藤孝幸	杉山大介	岩脇友哉	人羅悠介
丹羽 清	奥村 諭	田中美穂	片岡浩樹
高田康信	斉藤二三夫		

147. 肺塞栓・深部静脈血栓症に対して NOAC 治療が有効であった一例

公立陶生病院 循環器内科

○ 宇野博人	黒川英輝	近藤 俊	徳田晃太郎
大橋寛史	戸部彰洋	吉田達矢	増富智弘
神原貴博	井上陽介	長内宏之	中島義仁
浅野 博	味岡正純	酒井和好	

148. 総腸骨静脈破裂と考えられた深部静脈血栓症の 1 例

市立砺波総合病院 循環器内科

○ 黒川佳祐	原田智也	白石浩一
--------	------	------

149. プロテイン S 欠乏により肺塞栓症を発症し、DOAC を使用した一例

愛知医科大学 循環器内科

○ 内藤千裕	安藤博彦	高島浩明	加藤 勲
鈴木靖司	早稲田勝久	栗田章由	伊藤良隆
櫻井慎一郎	天野哲也		

150. 薬物療法のみで経過をみた広範な深部静脈血栓症の一例

中部労災病院

○ 鈴木 瞳	大西知広	松永 峻	舟久保浩
西川佳典	真宮久美子	長尾知行	篠田典宏
原田 憲	酒井慎一	丸井伸行	

151. 胸郭出口症候群が原因と思われた Paget-Schroetter 症候群の 1 例

名古屋掖済会病院 循環器内科

○ 風間信吾	西山軼群	石原敏和	江口 歩
岩田悦男	岡本均弥	青山盛彦	谷村大輔
加藤俊昭	淡路喜史		

D 会場〔不整脈 6〕 No.152 ～ 156 9:00 ～ 9:50

座長：三重大学医学部附属病院 循環器内科 藤井英太郎
名古屋セントラル病院 循環器内科 後藤裕美

152. 左上大静脈遺残を合併した発作性上室頻拍の一例

安城更生病院 循環器内科

○ 下條将史	植山大悟	寺岡 翼	渡邊 峻
尾崎祐太	今井 遼	植村祐介	石川真司
子安正純	内川智浩	竹本憲二	度会正人

153. 当院における、洞調律時 PQ 延長を伴う房室結節リエントリー性頻拍の特徴

石川県立中央病院 循環器内科

○ 井上 勝	安田敏彦	三輪健二	藤田崇志
東慶之介	古賀貴博	松原隆夫	

154. 明瞭な接合部調律の出現なく、誘発不能となった slow-fast AVNRT の一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 細谷奈津子	小野泰弘	中西優樹	中嶋敦生
三竹啓嗣	表真由子	児玉圭太	服部雄介
影山茂貴	渡邊祐三	杉山博文	川人充知
竹内亮輔	村田耕一郎	縄田隆三	小野寺知哉

155. 4 本の副伝導を認めた WPW 症候群に対してカテーテルアブレーションを施行した Ebstein 奇形の 1 例

JCHO 中京病院 循環器内科

○ 須賀一将	水野智章	余語美奈	鶴見尚樹
加藤寛之	岡田卓也	村上 央	加田賢治
坪井直哉			

156. 右房中中隔と三尖弁輪 6 時の二箇所心房最早興奮を認めた非通常型房室結節リエントリー性頻拍の一例

大垣市民病院 循環器内科

○ 古井宏一	森島逸郎	米山将太郎	杉山大記
山内良太	吉岡直輝	神崎泰範	永井博昭
吉田路加	高木健督	森田康弘	坪井英之

D 会場〔不整脈 7〕 No.157 ～ 160, 81 10:00 ～ 10:50

座長：JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 循環器内科 金子鎮二
岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 高杉信寛

157. 肥大型心筋症に伴った心室性不整脈に心外膜アブレーションが奏功した一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 藤井亜弥	因田恭也	猪飼佳弘	坂本裕資
友松敏郎	安藤萌名美	尾竹範朗	竹中真規
村瀬陽介	舟曳純哉	柳澤 哲	室原豊明

158. LV summit 起源の心室期外収縮アブレーションに際し、CARTO univu が有用であった頻脈誘発性心筋症の一例

三重大学医学部附属病院 循環器内科

○ 森 達哉	藤田 聡	香川芳彦	藤本直紀
岡本隆二	土肥 薫	藤井英太郎	山田典一
伊藤正明			

159. 右室流出路と大動脈左冠尖の Simultaneous unipolar RF にて根治しえた多発性心室期外収縮の一例

大垣市民病院 循環器内科

○ 神崎泰範	森島逸郎	米山将太郎	杉山大記
山内良太	吉岡直輝	古井宏一	永井博昭
吉田路加	高木健督	森田康弘	坪井英之

160. Reversed U Curve Technique で肺動脈弁上からの通電で根治した流出路心室期外収縮の 2 例

岐阜大学大学院医学系研究科循環病態学

○ 中島 孝	久保田知希	佐橋勇紀	林美沙代
成瀬元気	湊口信吾	馬場慎也	吉田明弘
東 賢志	川口智則	名和隆英	早川由香
渡邊崇量	田中俊樹	山田好久	高杉信寛
金森寛充	牛越博昭	川崎雅規	西垣和彦
湊口信也			

81. 心房粗動の発症にアミオダロン誘発性甲状腺中毒症を契機とした 1 例

中部労災病院 循環器内科

○ 舟久保浩	鈴木 瞳	大西知広	松永 峻
西川佳典	真宮久美子	長尾知行	篠田典宏
原田 憲	酒井慎一		

D 会場〔不整脈 8〕 No.161 ～ 165 11:00 ～ 11:50

座長：JA 愛知厚生連 江南厚生病院 循環器内科 高田康信
富山大学医学部第二内科 坂本 有

161. Brugada 症候群の基質とトリガーにアブレーションを行った一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 竹中真規	因田恭也	坂本裕資	友松敏郎
村瀬陽介	尾竹範朗	舟曳純哉	藤井亜弥
柳澤 哲	室原豊明		

162. QT 延長を伴う多形性心室頻拍 (TdP) を認めた AL 型心アミロイドーシスの 1 例

浜松医科大学附属病院 第三内科¹⁾

浜松赤十字病院²⁾

○ 松倉 学 ¹⁾	漆田 毅 ¹⁾	鈴木佑一 ¹⁾	秋田敬太郎 ¹⁾
山下哲史 ¹⁾	榊原智晶 ¹⁾	佐藤亮太 ¹⁾	佐野 誠 ¹⁾
坂本篤志 ¹⁾	大谷速人 ¹⁾	早乙女雅夫 ¹⁾	俵原 敬 ²⁾
前川裕一郎 ¹⁾			

163. マラソン中に心肺停止を来した 2 症例の検討

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科

○ 佐橋勇紀	中島 孝	吉田明弘	湊口信吾
高杉信寛	久保田知希	金森寛充	牛越博昭
川崎雅規	西垣和彦	湊口信也	

164. 冠動脈起始・走行異常及び先天性 QT 延長症候群 5 型の関与が考えられた若年心室細動の一例

藤田保健衛生大学 循環器内科¹⁾

滋賀医科大学 呼吸循環器内科²⁾

名古屋大学大学院医学研究科 循環器内科学³⁾

名古屋大学大学院医学研究科 心臓外科学⁴⁾

○ 河合秀樹 ¹⁾	渡邊英一 ¹⁾	本池雄二 ¹⁾	大野聖子 ²⁾
因田恭也 ³⁾	成田裕司 ⁴⁾	碓氷章彦 ⁴⁾	室原豊明 ³⁾
堀江 稔 ²⁾	尾崎行男 ¹⁾		

165. 低カリウム血症を契機に心室細動を発症した末期腎不全の QT 延長症候群の一例

富山大学医学部第二内科

○ 辻野 泰	山口由明	中谷洋介	坂本 有
西田邦洋	絹川弘一郎		

E 会場〔不整脈 9〕 No.166 ～ 169 10:00 ～ 10:40

座長：福井大学医学部附属病院 循環器内科 天谷直貴
金沢医科大学病院 循環器内科 藤岡 央

166. 当院におけるリードレスペースメーカーの使用経験

名古屋第二赤十字病院 循環器内科

○ 田邊すばる	廣瀬未来	林 拓海	久野晋平
吉田聡哉	宮澤宏幸	伊藤丈浩	松脇佑次
前田眞勇輔	古澤健司	青山 豊	小椋康弘
鈴木博彦	七里 守	吉田幸彦	

167. クラス 2b で S-ICD 植え込みの適応があると判断した若年ブルガダ症候群の一例

伊勢赤十字病院 循環器内科

○ 海野航平	伊藤弘将	後藤 至	高村武志
堀口昌秀	刀根克之	前野健一	泉 大介
世古哲哉	笠井篤信		

168. 先天性複雑心奇形術後に洞不全症候群、心室細動を発症し、AAI 及び S - ICD の植え込みを行った 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 舟曳純哉	因田恭也	坂本裕資	猪飼佳弘
友松敏郎	竹中真規	村瀬陽介	尾竹範朗
藤井亜弥	柳澤 哲	室原豊明	

169. 脳深部刺激療法 (DBS) 治療中のパーキンソン病患者に対して DDD ペースメーカー移植術を施行した一例

名古屋大学大学院医学系研究科 先端循環器治療学¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学²⁾

○ 柳澤 哲 ¹⁾	因田恭也 ²⁾	坂本裕資 ²⁾	猪飼佳弘 ²⁾
尾竹範朗 ²⁾	竹中真規 ²⁾	村瀬陽介 ²⁾	舟曳純哉 ²⁾
安藤萌名美 ²⁾	藤井亜弥 ²⁾	柴田 玲 ¹⁾	室原豊明 ²⁾

E 会場〔不整脈 10〕 No.170 ～ 174 10:50 ～ 11:40

座長：聖隷三方原病院 循環器科 若林 康
常滑市民病院 循環器内科 安藤萌名美

170. ペースメーカーリードの穿孔にて緊急オペを要した 2 症例

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 柴田直紀	志水清和	平松友里	水谷 崇
梅本紀夫	杉浦剛志	谷口俊雄	浅井 徹
山田道治	松井義親		

171. リードアレルギーが疑われ、大胸筋下にペースメーカ植込みを施行した 1 例

岐阜大学大学院医学系研究科循環病態学¹⁾

岐阜大学医学部附属病院形成外科²⁾

岐阜大学医学部附属病院医師育成センター³⁾

○ 中島 孝 ¹⁾	久保田知希 ¹⁾	井上 円 ³⁾	大島希実子 ²⁾
湊口信吾 ¹⁾	馬場慎也 ¹⁾	吉田明弘 ¹⁾	東 賢志 ¹⁾
川口智則 ¹⁾	名和隆英 ¹⁾	早川由香 ¹⁾	渡邊崇量 ¹⁾
田中俊樹 ¹⁾	山田好久 ¹⁾	高杉信寛 ¹⁾	金森寛充 ¹⁾
牛越博昭 ¹⁾	加藤久和 ²⁾	川崎雅規 ¹⁾	西垣和彦 ¹⁾
湊口信也 ¹⁾			

172. ペースメーカ植込みの際に使用する縫合糸のスリーブ固定力に関する検討

松阪中央総合病院 循環器内科

○ 伊神明良	杉浦伸也	塩地弘和	高崎亮宏
幸治隆文	松岡宏治	谷川高士	

173. 抗精神病薬が原因と考えられた徐脈性不整脈の一例

市立敦賀病院 循環器内科

○ 上田 翼	勝木知徳	桔梗谷学	三田村康仁
音羽勘一			

174. His 束ペーシングが奏功した HV ブロックの 1 例

JCHO 中京病院 循環器内科¹⁾

JCHO 中京病院 SMI センター²⁾

○ 加藤寛之 ¹⁾	水野智章 ¹⁾	余語美奈 ¹⁾	鶴見尚樹 ¹⁾
須賀一将 ¹⁾	岡田卓也 ¹⁾	村上 央 ¹⁾	加田賢治 ¹⁾
坪井直哉 ¹⁾	水野貴仁 ²⁾		

学会協賛企業

今回の合同地方会開催にあたりまして、下記の企業様には格別なご厚誼をいただき感謝いたします。

セミナー協賛一覧

興和創薬株式会社
サノフィ株式会社
大日本住友製薬株式会社
武田薬品工業株式会社

バイエル薬品株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
ファイザー株式会社

広告協賛一覧

アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社
アボット バスキュラー ジャパン株式会社
アステラス製薬株式会社
MSD株式会社
小野薬品工業株式会社
大塚製薬株式会社
株式会社グッドマン
株式会社三和化学研究所
塩野義製薬株式会社
第一三共株式会社
大正富山医薬品株式会社
大日本住友製薬株式会社

武田薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
テルモ株式会社
トーアエイヨー株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本メジフィジックス株式会社
日本ライフライン株式会社
ノバルティスファーマ株式会社
バイオトロニックジャパン株式会社
持田製薬株式会社
株式会社八神製作所

寄付・助成一覧

一般財団法人 愛知医科大学愛恵会
公益財団法人 大幸財団

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

企業展示

カネカユアヘルスケア株式会社

株式会社メディアート

(五十音順・平成29年9月21日現在)

日本循環器学会第150回東海・第135回北陸合同地方会

会長 天野 哲也

愛知医科大学 循環器内科 教授

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

TEL: 0561-62-3311 FAX: 0561-63-8482

運営事務局 株式会社コングレ

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビルディング

TEL: 052-950-3360 FAX: 052-950-3370

E-mail: tokail50hokuriku135@congre.co.jp